

刺しゅうのがま口バッグ



刺しゅう制作／佐藤和佳子

バッグ制作／山田あゆみ

＜用具＞

ソーイング用具

布切はさみ、糸切はさみ、水性チャコペン、
待針、目打、ミシン、アイロン
つまようじ、ペンチなど

刺しゅう針、ビーズ刺しゅう針など

＜材料＞

表地(大きめの柄布) 30cm×42cm

裏地 30cm×42cm

接着キルト芯 26×40cm

口金 18cm

持ち手

紙ひも 30cm×2本

クロバー手芸ボンド<極細ノズル>

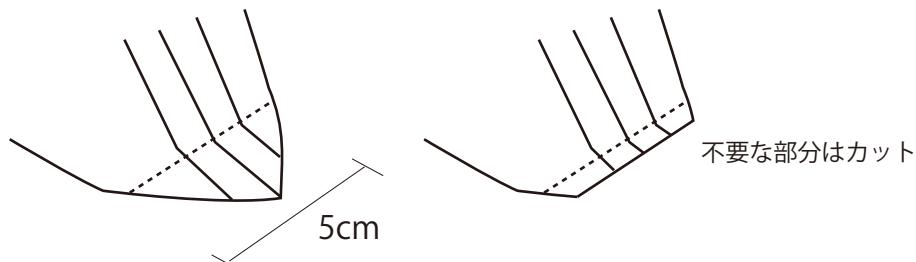
刺しゅう糸、スパングルなど適宜

＜準備＞

表布は、刺しゅうをすることを考えて、少し大きめのアレンジしやすい柄を選び、柄の出かたを考えてしまします。

＜作り方＞

- ①表布・裏布は 1cm のぬいしろをつけ、キルト芯はぬいしろなしで裁ちます。
キルト芯を表地にアイロンで貼ります。
- ②表布を中表に合わせて、縫い止まり～縫い止まりまで底の部分を縫い、ぬいしろをひらいておきます。底の両脇を図のように三角に折って、マチを縫います。



表布を表に返して、ここで刺しゅうをします。

③裏布も同じように縫います。

④表布と裏布を中表になるように合わせて、返し口 4～5cm を残して口周りを縫い、ぬいしろは 5mm にカットします。

表に返し、返し口のぬいしろは内側に折り込み、口周りをぐるりと縫います。

⑤口金の溝に手芸ボンドをつけ(つけすぎないよう注意!)、つまようじでのばします。

⑥本体の上端を目打で溝にはめ込んでいきます。中心から入れます。

⑦紙ひもを目打で押し込むように入れ、余分なひもをカット。口金の内側 5mm で切れます。

⑧口金の端、4力所を、当て布をしてペンチでつぶし、持ち手をつけて完成です!

<作り方・刺しゅう>

表布の縫製が終わった段階で刺しゅうします。

口周りの縫いしろ 1 cm + 口金に入る 5 mm の部分に刺繡してしまわないよう気を付けてください。
刺しゅうが完成してから裏布をつけ、仕上げていきます。



柄の輪郭をアウトライン
ステッチ



柄に合わせてビーズ刺しゅう、
ストレートステッチ



柄の輪郭に合わせて
クロッシェモチーフを
アップリケ

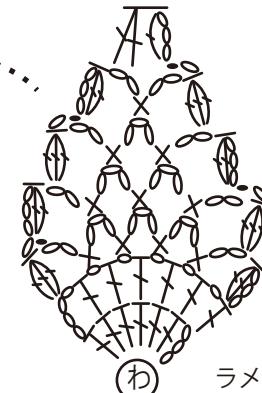


お花の中心部分にパール
ビーズ



お花部分をスパングルやビーズで
華やかに。茎もビーズ刺しゅう。

参考編み図



ラメ糸で
パイナップル編みの
モチーフを編んでいます♪

柄に合わせて自由にステッチします。
ぬい目のきわに大きなビーズ
をステッチすると、縫いにくく
なることがあります。

【实物大型紙】

クロルー株式会社
刺しゅうのがま口バッグ 3-3

中心

縫い止まり

表布・裏布 各 2 枚



底